医療・保健・福祉・市民の情報交流の場

大村市在宅ケアセミナーだより

第103号 平成24年7月

発行元: 〒856-0820 長崎県大村市協和町779

(社)大村市医師会 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL:0957ー54ー0151

ホームページ: http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html

平成24年度 大村市在宅ケアセミナーメインテーマ 『利用者主体の地域連携をめざして』

第120回 大村市在宅ケアセミナーのご案内

日 時 * 第3木曜日 7月19日(木)18:45~20:30

場 所 * 大村市民会館 3階大会議室

内 容* シリーズ "認知症"

自宅で生活する認知症高齢者の支援について

- (1) 高齢者事例検討会で検討した事例のその後
- ②司法と医療・保健・福祉との連携
 - 認知症高齢者を取り巻く生活の問題~大村市地域包括支援センター主任介護支援専門員 楠本 道子 氏

(コメント: 大村さくら法律事務所 弁護士 曽場尾 雅宏 氏)

第119回 大村市在宅ケアセミナー開催報告

日 時*第3木曜日 5月17日(木)18:45~20:15

場 所 * 大村市民会館 3階大会議室

司 会*楠本 道子 氏

内 容*(1)総会

(2)新幹事紹介

(3)制度について

①介護保険改定について 講師:大石 眞知子 氏

②医療保険改定について 講師:南野 淳 先生

参加人数 * 115名 新規入会30名

《感想など》

- *色々な改定を理解することが大変です。重度介護者が在宅生活を送るためには、環 境整備やマンパワーの質の向上が必須だと思われるが、相変わらず離職率はどこの事業所も高いように思うが、不安材料ばかりです。
- * 今後の医療・介護についてわかりやすく説明していただき、とても刺激的な内容でした。 自分も大村市の在宅ケアの一助となれるように、頑張っていきたいと思いました。本日は、 ありがとうございました。
- * 余りに急激な変化に、ついて行けない気持ちになります。将来、受ける立場から、どういう選択が出来るか、このセミナーを通して考えてゆきたいです。
- *低所得者(保護・保護対象にならない低所得者)に対する、在宅サービスや有料老人 ホームや、サービス付高齢者向け住宅などのサービスが狭い中でも必要性を感じています。もしよろしければ、保護課などとの連携を含め、ご講義をお願いしたいと思います。
- *初めて出席しました。良い経験でした。
- * 多職種間の連携の場をもっと増やして欲しい。気楽に話せる場を!
- * セミナーの目的のひとつとして、情報の共有、そして確認の場だと思っています。今回 示されたメインテーマ『利用者主体の地域連携をめざして』は、我々セミナーの方向性がよく理解できました。サブテーマ「ゆりかごから墓場まで」ですね。いつも幹事会の皆様に 感謝しております。男・56才
- *など、多くの感想を頂きました。
- ※ 当日の配布資料は、講師の了解を頂き、在宅ケアセミナーホームページに掲載して います。

平成24年度

<u>大村市在宅ケアセミナーの</u> 会員証ができました

年会費(1,000円)を納金頂いた方に 会員証を発行致します。

セミナー受講の際は、受付での提示を お願い致します。

~ホームページにてセミナー便りを掲載しています。セミナー便りの郵送費軽減に ご協力できる方は、事務局までご連絡いただければ幸いです。~



